

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・ ）に係る
平成△△年△月△日

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

				※整理番号				
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称		税理士 国税 太郎 ⑨					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
書面作成に 係る税理士	氏 名		税理士 国税 太郎 ⑨					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
	所属税理士会等		東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号					
税務代理権限証書の提出			☒ (法人税・消費税) ・ 無					
依 頼 者	氏名又は名称		株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎					
	住所又は事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。								
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項								
帳簿書類の名称				作成記入の基礎となった書類等				
仕訳帳、総勘定元帳、試算表、貸借対照表、損益計算書				普通預金通帳、証憑書綴り、売上帳、仕入帳、契約書、請求書、納品書。				
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項								
帳簿書類の名称				備 考				
該当なし				該当なし				
※事務 処理欄	部門	業種			意見聴取連絡実績		事前通知等実績	
					年月日	税理士名	通知年月日	予定年月日
					・ ・		・ ・	・ ・

		※整理番号	
3 計算し、整理した主な事項			
	区 分	事 項	備 考
	売上高	売上の形態により卸売上高とコンサルタント売上高に分けました。	卸売とコンサルタント収入が区分され、税理士が消費税の課税売上を検討・確認しており、調査省略等の参考となる。
(1)	減価償却費	ソフトウェアにつき販売用システムのものであるので、契約書等で確認のうえ耐用年数3年の均等償却を行ないました。	
(2)	(1)のうち顕著な増減事項		増 減 理 由
	仕入高	ソフトウェア購入により、原価として仕入高に計上される金額は減少しました。 これにより決算書上の売上原価率は大幅に下がっております。	
	人件費	事業拡大により従業員がさらに○人増員され、それに伴い給与賞与、交通費、厚生費などが大幅に増加しています。	
(3)	減価償却費	販売用のソフトウェアを取得価格〇〇〇〇千円で購入したことにより、減価償却費は大幅に増加しております。	
	(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項		変 更 等 の 理 由
	人件費等の増加理由が記載されており、調査省略等の参考となる。		取得価格等が具体的に記載され、税理士が検討・確認しており、調査省略等の参考となる。

		※整理番号	
4 相談に応じた事項			
事 項		相 談 の 要 旨	
ソフトウェア、減価償却費		取得価格の計上方法、償却方法について相談され、税法基準に基づき適正に処理いたしました。	
厚生費		福利厚生型の役員従業員の全員が被保険者になるものである長期障害保険料を契約書、生命保険利用規定を確認のうえ、厚生費として処理いたしました。 保険の契約内容が詳細に記載され、税理士が検討・確認しており、調査省略等の参考となる。	
5 その他			
毎月の監査時に取引内容をチェックし、誤りがあればその都度指導し修正しています。 また、決算においても改めてすべての損益科目、資産負債科目について内容を検討いたしました。従いまして、提示を受けた帳簿書類の範囲において、法人の記帳は事実に基づいて行なわれ、申告書も法令の規定に則して作成いたしました。 また、当会社の社長以下役員は非常に協力的で納税に対する意識も高いと認められます。			